

カトマンズの内乱事件について、9月9日に以下の報告が来ています。
MHC 奨学基金事務局のパスンダワ事務局長より以下のメールが届いていました。
事件の様子が伝えられ、奨学生らは、事件に巻き込まれていないようです。

Dear Suzuki San

Namaste

I hope you and your family are well. You might hear the Nepal news. It is indeed very sad news. Yesterday, A group of young people held a demonstration near the Parliament building against the government, and unfortunately more than 19 young people lost their lives. The government has announced curfews in some sensitive areas yesterday and Kathmandu today.

Thankfully, my family and the scholarship students are all safe. The Home Minister resigned last night, and the government immediately withdrew its decision to ban social media.

I hope the situation will not get worse.

With gratitude,

Pasang Dawa Sherpa

鈴木さんへ

ナマステ

ご家族の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。ネパールのニュースを耳にされている方もいらっしゃるかもしれません。本当に悲しいニュースです。昨日、若者グループが国会議事堂近くで政府に抗議するデモを行い、残念ながら19人以上の若者が亡くなりました。政府は昨日、そして今日カトマンズでも、一部の警戒地域に夜間外出禁止令を出しました。幸いなことに、私の家族と奨学生は全員無事です。昨夜、内務大臣が辞任し、政府はソーシャルメディア禁止の決定を直ちに撤回しました。

状況がこれ以上悪化しないことを祈っています。

感謝を込めて

ネパール大使館より、心配して、次のメールをいただきました。

鈴木様いつもお世話になっております。

MHC 奨学基金の学生の皆様が今回のネパールでの事態に巻き込まれることなく無事であるとのことで、安心いたしました。心より何よりでございます。

無事に収束されることを信じております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

ネパール大使館